

まち
ニライの都市をめざす



議会だより

No.
84

2016年6月定例会
発行
2016年8月

みんなで食べると
おいしいは〜ッ!

区民交流サロン みはまちゃん 美浜区自治会

平成 28 年度 一般会計補正予算	P 2
抗議決議・意見書・陳情	P 3
承認・報告・契約・同意・財産の取得・処分	P4 ～ P 5
一般質問 13 人が登壇	P8 ～ 20
特集 日米地位協定の抜本的改定を	P21

承認・報告・契約・同意

財産の取得・処分

可決 財産の取得

塵芥収集車の購入
提案理由 〓 桑江伊平土地区画整理地区の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、特定防衛施設周辺整備調整交付金を財源として新たに車両を購入する。北谷町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求める。
取得予定価格 〓 550万8千円
契約相手方
住 所 〓 沖縄県豊見城市字豊崎3番地68
商 号 〓 沖縄日野自動車株式会社
代 表 者 〓 代表取締役 福里 浩介

可決 請負契約

平成28年度北谷公園線無電柱化整備工事請負契約
契約方法 〓 指名競争入札による契約
提案理由 〓 平成28年度北谷公園線無電柱化整備工事は、防災、景観向上を目的に当該路線の無電柱化を行う
契約金額 〓 6千966万円
契約相手方
住 所 〓 北谷町字桃原7番地7
商 号 〓 有限会社 栄野比土建
代 表 者 〓 代表取締役 栄野比 直輝

可決 請負契約

平成28年度桑江伊平地区道路等工事
契約方法 〓 指名競争入札による契約
提案理由 〓 当該工事は、予定価格が5千万円以上の工事請負の契約で、北谷町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求める。
契約金額 〓 9千622万8千円
契約相手方
住 所 〓 北谷町字玉上218番地
商 号 〓 崎原土建株式会社
代 表 者 〓 代表取締役 崎原 盛喜

可決 請負契約

北谷町公共下水道改築工事（吉原第5工区）
契約方法 〓 指名競争入札による契約
提案理由 〓 北谷町公共下水道改築工事（吉原第5工区）は、北谷町公共下水道長寿命計画に基づく工事で、道路下に埋設されている管渠の管更生若しくは布設替えを行う。
契約金額 〓 9千709万2千円
契約相手方
住 所 〓 北谷町字砂辺301番地7
商 号 〓 有限会社 北原土木
代 表 者 〓 代表取締役 喜如嘉 朝和

同意

固定資産評価審査委員会の選任
新垣 正吉 氏
提案理由 〓 任期満了に伴い、新たに監査委員を選任する必要がある。

承認 専決処分の承認

北谷町税条例の一部を改正する条例
地方税法等の一部を改正する等の法律（平成28年法律第13号）が平成28年3月31日に公布されたことに伴い、北谷町税条例の一部を改正する必要があることによる。

可決 専決処分の報告

養育支援訪問事業中における児童の火傷事故に関する和解等
概要 〓 本町が一部委託で実施している養育支援訪問事業において、養育支援訪問員の不注意により当該児童が火傷を負ったための賠償額
損害賠償額 〓 3万円
相手方
損害賠償請求者（被害者親権者）

可決 専決処分の報告

使用料の支払遅延に係る損害賠償
概要 〓 平成28年5月11日を納付期限とする沖縄防衛局を相手方とした提供民公有財産等一時使用許可書に基づく使用料を、5月18日に納付することにより延滞金が発生するため損害賠償金として支払う必要が生じた。
損害賠償額 〓 9,264円
相手方
住所 〓 沖縄県中頭郡嘉手納町字嘉手納290番地9
沖縄防衛局 歳入徴収官
沖縄防衛局 総務部長

可決 専決処分の承認

北谷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
地方税法施行令の一部を改正する政令（平成28年政令第133号）が平成28年3月31日に公布され、北谷町国民健康保険税条例の一部を改正する必要があることによる。

可決 専決処分の報告

平成27年度北谷町一般会計及び特別会計繰越明許費繰越計算書の報告
地方自治法施行令第146条第1項の規定により、翌年度に繰り越して使用しようとする歳出予算の経費について、当該経費に係る歳出に充てるため必要な金額を平成27年度から平成28年度に繰り越したので、同令同条第2項の規定により報告

可決 北谷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

提案理由 〓 北玉公園整備事業が完了することに伴い、北谷町都市公園条例の一部を改正する必要がある。
改正内容 〓 北谷町都市公園条例第3条第1項の都市公園の名称及び位置を定めた別表第1に北玉公園の規定を追加。

可決 専決処分の承認

平成28年度沖縄県町村土地開発公社事業計画書の提出
地方自治法第221条第3項の法人について、事業計画書を作成したので、同法第243条の3第2項の規定に基づき提出

第445回～第446回

臨時

・

定例会

議決結果賛否一覧表

議 案	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	宮里 廣	高安 克成	友利 勉	喜友名 朝哲	喜友名 盛充	渡久地 政志	照屋 正治	亀谷 長久	大浜 ヤス子	仲栄真 恵美子	玉那覇 淑子	宮里 歩	與儀 誠	仲地 泰夫	阿波根 弘	目取眞 肇	金城 紀昭	中村 重一	田場 健儀
第 4 4 5 回 臨時議会																					
米軍人・軍属による道路交通法違反事件に対する抗議決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	/
米軍人・軍属による道路交通法違反事件に対する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	/
度重なる米軍人・軍属による道路交通法違反事件に対する抗議決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	/
度重なる米軍人・軍属による道路交通法違反事件に対する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	/
米軍属による女性死体遺棄事件に対する抗議決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	/
米軍属による女性死体遺棄事件に対する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	/
専決処分の承認を求めることについて（北谷町税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	/
専決処分の承認を求めることについて（北谷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	/
第 4 4 6 回 定例議会																					
北谷町都市公園条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
平成２８年度北谷町一般会計補正予算（第１号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
繰り返される米軍人による道路交通法違反事件に対する抗議決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
繰り返される米軍人による道路交通法違反事件に対する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
米軍人による覚せい剤取締法違反等に対する抗議決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
米軍人による覚せい剤取締法違反等に対する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
空調維持費補助の一部廃止の撤回を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
平成２８年度桑江伊平地区道路等工事（その１）請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/

議 案	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	宮里 廣	高安 克成	友利 勉	喜友名 朝哲	喜友名 盛充	渡久地 政志	照屋 正治	亀谷 長久	大浜 ヤス子	仲栄真 恵美子	玉那覇 淑子	宮里 歩	與儀 誠	仲地 泰夫	阿波根 弘	目取眞 肇	金城 紀昭	中村 重一	田場 健儀
第 4 4 6 回 定例議会																					
平成28年度北谷公園線無電柱化整備工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
北谷町公共下水道改築工事（吉原第5工区）請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談出来る窓口などの設置を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談可能な窓口などの設置を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
閉会中の継続審査・継続調査・議員派遣の件																					
・委員会の閉会中の継続審査について（経済工務常任委員会）								※議案賛成者は（○）とし、反対者は（×）とします。 退席者は（退）、公務の欠席者は（公）、法定伝染病の欠席者（病）所用の欠席者は（欠）としています。議長は、採決に加わらないため斜線としています。法律により、採決に加わらない議案については（除）としています。													
・議員派遣の件																					





なかち やすお 議員
仲地 泰夫

うみんちゅワーフを問う

問 リース方式を採用した理由と成功例はあるか。

答 民間の資金とノウハウの有効活用、建設コストの縮減。那覇市新都心の第2庁舎、消防庁舎が事例。

問 魚市場の規模、オープン時期と、場所の変更はないか。

答 時期は、今年8月頃を目指し、場所は、4号室と5号室、または9-12号室を想定。

問 事業費1千700万円の委託先と内容は。事業者の意見の反映と、成果を伺う。

答 株式会社ブルーレン沖縄と契約。内容は、海業振興センターをピアールするイベントの実施及び施設の広報・指定管理者及び入居者との連携を発注仕様に付した。成果は、イベント回数42回、集客人数1万2千284人、アンケート数633件。



「海の駅」海の魅力を活用して！

問 今後の予算活用と、地方創生先行型の予算は。

答 国の「地方創生推進交付金」を活用予定。交付決定までは、一般財源による事業継続。

問 リース料金の一括払いの時期は。

答 平成29年度末までに実施。

問 今後全体的な計画と、どこが推進をしているか。

答 指定管理者、入居者と連携、北谷の海を楽しめる施設となるよう取り組む。うみんちゅワーフと企業とが連携した利活用を図る。

町のこどもの貧困対策を問う

問 「子どもの貧困」に対する認識と取り組み姿勢を伺う。

答 早急に対策の必要がある。

問 子どもの貧困対策庁内連絡会議を開催、内閣府補助事業の実施を検討。必要な環境整備と教育の機会均等を図る。

問 ひとり親家庭支援を伺う。

答 相談支援、実態把握の充実、生活援助対策の推進を実施。

問 無料塾、貧困対策支援員の委託の進捗状況、供用開始の時期は。

答 平成28年6月1日に、委託先である特定非営利活動団体エンカレッジと契約を締結。7月21日の無料塾開始に向け、業務調整の段階。

問 就学援助の支給時期と直近の人数は。又クラブ活動費、部活動費、PTA会費等の援助の検討は。

答 支給費目で異なり、医療費は随時、修学旅行費については実施後に支給。平成28



他に次の質問がありました。
・ふるさと納税を伺う
・高齢化で増加の認知症の取り組みを問う

Q 学校教育と東部地域無料学習塾開設を問う

A 学習支援を通した子どもの居場所事業として開設

たまな は ひでこ 議員
玉那覇 淑子

東部地域の無料学習塾は

問 開設予定の無料塾は

① 予定場所

② 定員数

③ 受け入れの条件

④ 委託にする理由

⑤ 委託先

⑥ 学校との連携はどう図るか。
答 ① 本町ニライセンター工
作室。

② 小学生40名。

③ 本町に住所を有し、本町教育委員会が認定する要保護及び要保護世帯に属すること。
④ 本事業は内閣府補助事業である「沖縄子供の貧困緊急対策事業」を活用しており、当補助事業は3年間のモデル事業となっている。

⑤ 北中城村字渡口981番地2 特定非営利活動団体エンカレッジ。

⑥ 町スクールソーシャルワーカーは、学校をプラットフォームとして、学校、教職員、青少年支援センター、保護者との連携を図り、問題を抱える児童生徒の置かれた環



ニライセンターで開設された無料塾

境への働きかけを行なう。

問 無料学習塾と子ども食堂との関連性をどのように計画していくかを伺う。

答 具体的には、今後の北谷町子どもの貧困対策庁内連絡会議において検討するが、無料塾、子ども食堂、それぞれの取り組みを進めながら柔軟に対応できるように取り組む。

問 家庭訪問が今年、「玄関先で5分間行われた」と聞く状況、その理由を問う。

答 玄関先での訪問が小学校2校となっている。沖縄県学力向上推進本部会議から学校行事のスリム化の提言を受け、家庭訪問の実施に関し、実施の工夫がなされて

いると報告を受けた。

17号線の、交通安全対策は

問 北谷第二小学校までの通学路の整備の進捗状況を伺う。

答 昨年度は、アイ歯科から字久殿中央線までの団地9号線、今年度は北谷第二小学校グラウンド側の桑江1号線、又次年度は栄口区公民館前の団地2号線の整備を予定している。

問 桑江17号線本道の工事が進めている。仮設道路では歩行者の安全確保が不十分で危険な状態。

答 歩道は、桑江から役場方向へ向かって道路右側の片側歩道で幅員は1・5メートルを計画している。

問 桑江17号線が本道として開通され通行時間帯の延長は調整するかを伺う。

答 本道として整備を行なった際には、道路構造基準を十分に満たした安全な道路になることから、現在の通行時間



改修中の17号線

帯規制を解除し、24時間通行が可能となる。

他に次の質問がありました。
・国民健康保険広域化は
・本町の学力テストの強化
そして、方向性を伺う



Q 東部地域の無料塾は、なぜ、小学生のみが対象か

A 利用しやすい地域で学習の場を確保する必要があると判断し、小学生を対象としている

なかえま 恵美子 議員
えみこ 仲栄真

問 東部地域の無料塾設置計画の具体的な内容は、

答 ニライセンター工作室で本町教育委員会が認定する要保護及び要保護世帯の児童を対象に実施する。定員数は小学生40名を予定。実施日は月曜日から金曜日、一人、週当たり2回以上、午後2時から午後6時30分の間において一人1回1時間以上の個別学習支援を実施する。開始日は7月21日を予定。

問 小学生の学校での補習の状況、町内小学生が塾に通う実態を伺う。

答 町内の全小学校で補習指



エンカレッジが運営の無料塾

子どもの貧困対策は

問 子どもの貧困対策は

答 県は、貧困率は算出できないとのこと。対策を講じる必要のため、連絡会議で実態把握の手法等を、早急に検討していく。

問 町の、子ども食堂など子供の貧困対策に関わるNPO法人の件数、支援状況を伺う。

答 美浜区で法人1ヶ所。本



ともり 友利 議員
つとむ 勉

子どもの貧困対策は

問 連絡協議会設置状況は。

答 副町長を委員長に、各部長、教育次長、福祉課、子ども家庭課、企画財政課、学校教育課、社会教育課の課長で構成。庶務は子ども家庭課。

問 具体的な取り組み状況は。

答 庁内連絡会議を3回開催。・既存事業の一定の取りまとめ・子供の貧困対策支援員配置事業と学習支援を通して子どもの居場所事業委託実施の決定・事業所募集要項、業務委託仕様書及び企画競争の選定基準の検討及び決定・応募者の選定を実施。

問 県実施の調査等を参考に検討するとして本町の子どもの貧困率の把握は。

答 県は、貧困率は算出できないとのこと。対策を講じる必要のため、連絡会議で実態把握の手法等を、早急に検討していく。

平成29年度
北谷町育英会入学準備金貸与決定！
貸与額・30万円
・40万円
・50万円
いずれかを決定
入学時1回限り
詳細は教育総務課へ

町教育委員会から対象児童のリストを取り寄せ、事業案内、申込書、チラシ等を個別通知し、事業周知の支援実施。

問 北谷町育英会の入学準備金貸与新制度の町民への広報活動等、具体的な内容は。

答 役場、公民館等へ募集要項を設置、各高校へ募集要項送付、希望学生への周知を依頼。その他、町広報誌、ホームページに掲載し、制度の周知、利用案内に努める。貸与は1回を限度とし、額は30万円、40万円及び50万円。

円の中から申請者の選択で、就学支援を図る。

町道の植樹帯管理は

問 町道の街路樹剪定の、委託先、管理状況は。

答 道路管理委託の業務内容に含まれ、受託者は、北谷地域振興センター。剪定期は成長の早いアカギやガジュマルで年1回程度、ホルトノキやコバテイシについては2年に1回のペースで剪定。

問 美浜1号線的美浜公共駐車場側とイオン北谷店側の植栽コーナーの管理内容は。

答 当該路線の植樹帯に等間隔で配置されている高木の剪定、定期的な草刈り。

問 美浜1号線的美浜公共駐車場側（車両入り口あたり）に水道施設を整備する考えはないか。

答 日々の散水管理を必要としない樹種を植樹、道路上で水道施設は設けてない。「グリーン・グリーン・グレイシャス（CGG）事業」で各自治会へ散水タンクを寄贈、散水

の対応実施、今後観光地域として賑わいある当該地域の特性に配慮し、散水施設設置は検討していきたい。



散水は必需！私達を守って

他に次の質問がありました。
・フィッシュリーナ地区、階段状護岸安全対策について
・港1号線の浜川漁港側改良工事（歩道新設）について
・コミュニティバスの導入について
・償却資産への課税・徴収について

福祉行政を問う

問 砂辺町営住宅の建て替え工事の経過と入居状況を伺う。

答 平成27年11月末に完成して、現在までに全て入居済み。

問 入居の優遇申込み世帯の優先枠の結果を伺う。

答 21戸中、10戸が優先枠、優遇申込み者から書類選考で



完成した砂辺町営アパート入居状況は。

導を実施。3校は毎週2日間、3日間で放課後に10分から20分程度、全児童対象に実施。1校は週に1日で45分間実施。また、平成27年度、小学生で塾に通っている人数は75人で、全児童に占める割合は約3.6%。

問 平均的な小学生と中学生一年生の塾費用、高校受験対象の塾費用を伺う。

答 町内の平均的な塾の費用は小学生で月額7千868円、中学校1・2年生で月額1万4千467円、高校受験を対象とした塾費用は月額1万6千667円となっている。

入居順位を決定。内訳は、障がい者世帯が9戸、母子世帯が1戸。C棟の優先枠以外の11戸及びA棟・B棟空き家の3戸を含め、14世帯が新たに入居。内訳は、母子・父子世帯が5戸、生活保護世帯が1戸、障がい者世帯が1戸、及び一般申込み世帯が7戸。

問 栄口町営住宅の入居状況と優遇申込み世帯の優先枠の状況を伺う。

答 栄口住宅、全58戸の入居内訳は、障がい者世帯が14戸、母子・父子世帯が5戸、老人世帯が11戸、生活保護世帯が2戸、及び一般世帯が26戸で空き家待ち状態で優先枠の

取り扱いは行っていない。

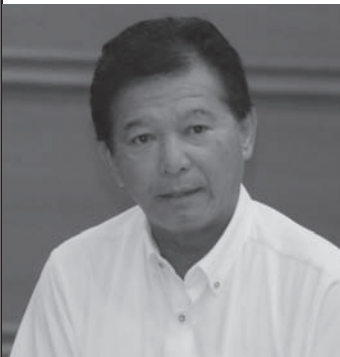
問 今後の優遇入居についての方針を伺う。

答 優遇申込み者に抽選番号を2個付与し、一般申込者よりも抽選による確率を高くする方法で実施。

問 ひとり親世帯、特に母子世帯への助成の状況と、今後の方針を伺う。

答 公営住宅法施行令に基づき、所得額から各世帯の状況に応じた控除後の金額を基準に行っており、家賃算定時に考慮されており、1人親世帯への家賃等の助成は行っていない。

他に次の質問がありました。
・住環境汚染問題について
・道路行政について



みやざと ひろし
宮里 廣 議員

Q 北谷町をPRするキャラクター（ちーたん）が誕生した。デビューいつごろの予定か

A 北谷町の知名度アップやイメージアップのため、観光プロモーションのツールの一つとして活用して行く



町のイメージキャラクター「ちーたん」

問 観光振興を問う
町内の特産品としてお菓子、お酒、塩等にキャラクター（ちーたん）をイラストに入れた知名度を上げることができないか伺う。

答 今後は、町内の企業、産業、団体と連携し、北谷町イメージキャラクター「ちーたん」を活用、取り組、商品開発、パッチ、着ぐるみを先行、モニュメントは、その後検討する。

問 本町出身の有名人、芸能人、北谷町が大好きな著名人を起用して観光大使を創設する考えはないかを伺う。

答 本町の観光大使に任命されたのは、「中日ドラゴンズ、マスコットキャラクタードアラ」本町ピーアールに寄与しています。本町の観光PR、観光プロモーションを行う中で、本町にゆかりのある方を、観光大使としてお願いしていきたい。

問 沖縄バス株式会社に那覇空港までの延長依頼できないか伺う。

答 北谷線的那覇空港までの延長について、沖縄バス株式会社も実施を検討していると聞いている。

問 町からも経費として計上されているのか伺う。

答 路線バス系統43番北谷線に対して町からの予算支出はない。



那覇空港までの延長は可能か？

問 新路線バスの運行は

問 町民への周知方法と今後の取組を伺う。

答 これまで町民の皆様への周知等は、広報ちゃん2015年5月号にて行っており、今後も公共交通の利用促進を図る観点から、広報誌やホームページ等における周知を検討していく。

18歳選挙権及び投票会場について伺う

問 若者の投票率の底上げにつながるための必要な取り組みを伺う。

答 沖縄県や国においても対象年齢が在籍する高等学校等へ直接呼びかけ、マスコミ等を通して活発に18歳選挙権をアピールしたり、あらゆる手段を講じる。

問 北谷第二小学校体育館前の出入り口で車いす等に配慮してスロープに手すりの設置したい。障がい者用駐車場の一般駐車場の一部を利用して、確保バリアフリーの環境を整えて、安全の確保、利便性の向上を図る。

他に次の質問がありました。
・北谷町職員数と臨時職員数の推移について
・湧水、泉の整備について

Q 西海岸改良事業は

A 建設コストや将来継続的に発生する維持管理費等の課題等も多く現段階での整備は厳しい



きゆうな ちょうけい
喜友名 朝哲 議員

西海岸改良事業を問う

問 宮城区港の沖合にある防波堤から、ヒルトンホテルに橋を架けたら、素晴らしい観光スポットになると思うが、如何か。

答 建設コストや将来継続的に発生する維持管理費等の課題等も多く現段階での整備は



西海岸の架橋で観光客の誘置は？

厳しい。
問 サンセットビーチの改良工事については、改良案としてワイキキビーチのようなコンクリートでせき止めしたラグーンの家があると聞いていますが、進捗状況は。

答 平成27年度に「①養浜砂の浸食及び漂砂」、「②陸側からの流水」、「③干潮時に海水浴

ができる環境整備」、「④ビーチ内の水質、底質の悪化」及び「⑤施設周辺環境整備」の5点の課題対策について、プロポーザルにより優れた提案をした設計コンサルタントと「サンセットビーチ改良基本計画策定業務」の契約をい、沖合いに護岸を展開する案と波浪をせき止めるラグーン安の2案が提案。

問 観光者向けで、自転車のレンタルを開始する考えはあるか、伺う。

答 北谷町観光協会は、来訪者の利便性の向上を図る観光サービスの一つとして、平成22年度からデントサイクル事業を行い現在所有台数12台のうち、7台が軽年劣化により、稼働できない状態であり、5台が稼働している状況。

スケートボード場設置を問う



スケボーの安全対策を

問 北谷町内における公園では、砂辺馬場公園でしかスケートボードができないため、子どもたちは道路、遊歩道等で滑っており危険である町内の公園にあと2箇所設置できないか伺う。

答 スケートボードについては、道路等の公共施設で行われている状況があり、新たなスケートボード場の需要と考える町としては、既設の公園において桃原公園東側の芝広場への設置に向けた設計協議を実施していく。



なかむら しげかず
中村 重一 議員

Q 基地あるが故の事件に対する町長の考え、今後の対応は

A 米軍属による死体遺棄事件のような非人道的な事件の発生は、基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている町民・沖縄県民に大きな衝撃を与え、断じて容認できない。日米地位協定の抜本的な見直しが必要。粘り強く要請を行う



軍人軍属の基地外居住が増える北谷町

米軍基地があるが故の事件・事故、対策を問う

問 (1) 米軍人等が住民登録なしで、基地外居住できる根拠は。
(2) 日米地位協定の改定を求める声の広がりがあるが、協定の問題は。
(3) 本町に居住する米軍人・軍属は現在何人、何世帯か。その内訳と日米地位協定で住民登録をしなくてもいい軍人・軍属は何人、何世帯か。
(4) 本町所在の米軍基地のうち、民間人が所有する土地の面積と筆数、町内外の地権者の比率、公表不可。世帯数の公表なし。

答 (1) 日米地位協定第9条の規定による。
(2) 日米地位協定は、米軍や米軍関係者に、基地の運用や事件・事故の際に日本国の法令の適用を除外する特権的地位を与えられ、騒音被害や環境問題など、様々な事件・事故の根本的な原因になっている。
(3) 報道によると、本町の米軍人・軍属・家族の人数は、平成25年3月末時点で、4千438人。軍人・軍属の人数は、沖縄防衛局から日米の信頼関係を損ねることのないよう重要かつ保護すべき情報として公表不可。
(4) 平成28年1月1日時点の課税情報から、民間人所有の土地面積、約682ha、筆数8千701筆。地権者のうち町内と町外に居住する者の面積比率、約46.54の割合。町内居住者の所有面積、約312ha、所有筆数3千976筆、町外所有者の所有面積、約370ha、所有筆数、4千725筆。

子どもの貧困解消と就学援助を問う

問 本町における要保護、準要保護の就学援助の一人当たりの補助額、総額は。国への予算要望は。
答 要保護の支給単価は、小学生1万2千5百円、中学生5万円程度。準要保護の就学援助の支給単価は、小学生7万円程度、中学生10

万円程度。総額は平成27年度実績で要保護児童生徒21名に総額27万円、準要保護児童生徒574名に総額4千618万8千円の支援を実施。市町村教育委員会連合会として沖縄県教育委員会に行い、県教育委員会は国の関係省庁へ要請を実施。

2012年			子どもの貧困率(%)			ワーキングプア率(%)		
順位	貧困率(%)		子どもの貧困率(%)			ワーキングプア率(%)		
1	沖縄 34.8		沖縄 37.5			沖縄 25.9		
	(2007年) 29.3		(同) 30.7			(同) 20.5		
2	鹿児島 24.3		大阪 21.8			大阪 14.2		
3	青森 24.1		鹿児島 20.6			京都 13.9		
4	高知 23.7		福岡 19.9			高知 13.0		
5	大阪 23.2		北海道 19.7			鹿児島 12.9		
	全国 18.3		全国 13.8			全国 9.7		

県内の子どもの貧困に関する指標	働く人のうち年間所得が200万円未満の世帯の割合(2012年)	沖縄	全国	順位
	非正規就業者率(12年)	24.7%	9.4%	1
	高校不登校率(13年度)	44.5%	38.2%	1
	高校中途退学率(13年度)	30.3%	16.7%	2
	不良行為少年補導人数(青少年人口千人対)(13年)	2.4%	1.7%	1
	182人	35人	1	
	中学卒業後の進路未決定率(14年度速報値)	12.0%	2.5%	1
	高校卒業後の進路未決定率(14年度速報値)	12.0%	4.4%	1
若年無業者率(15～34歳)(13年)	4.2%	2.2%	1	

Q 住居表示を整理する事業を伺う

A 現在条例等の制定に向けて準備を進めている



めどるま はじめ
目取眞 肇 議員

住居表示の整備を問う

問 本年度の事業の取り組みを伺う。
答 今年度は吉原を含む行政区のうち、桃園区の基礎調査を実施する予定。
問 対象となる7行政区への説明会の実施を伺う。
答 効果が期待できる6行政区の自治会長に対して、前年度に住居表示事業の説明会住居表示事業については、概ね行政区ごとに整備していく予定。
問 新しい地名の変更への手続きを伺う。
答 当該行政区の意向も確認しながら進めていく予定だが検討したい。



わかりやすい住所表示を

問 本町は平成17年度から平成25年度までごみ排出量は1人1日1、081グラム(約1キログラム)になっている、見解を伺う。
答 平成25年度のごみ排出量1人1日1・081グラムについては、家庭系ごみ及び事業系ごみを含めた総搬入量となっており、家庭系ごみのみでは、1人当たりの1日排出量は、平成25年度が527・3グラム、平成26年度は582・5グラム、平成27年度は

ごみ問題を問う

問 ボランティア清掃への支援の実績を伺う。クリーン指導員の活動状況を伺う。
答 本町では、8月に「ちゅら島環境美化全県一斉清掃」及び、12月「御万人すりていいグリーン・グリーン・グリーン運動」による清掃活動を年2回実施。
問 クリーン指導員について現在36人のクリーン指導員が委嘱され地域でごみの適正な排出、ごみ減量・資源化の促進及び指導、をしている。
問 本町は平成17年度から平成25年度までごみ排出量は1人1日1、081グラム(約1キログラム)になっている、見解を伺う。



北谷町のゴミはほとんどが倉浜衛生施設へ

563・5グラムとなっている状況。
問 廃家電や粗大ごみなどの処分は無許可業者が横行しているとの情報があるが本町の取組みを伺う。
答 現在、行っている日々の環境パトロール及びクリーン指導員の協力のもとに廃家電及び一般廃棄物の不法投棄対策に取り組む。

他に次の質問がありました
・鉄軌道導入と商工観光を問う



たかやす 高安 かつなり 克成 議員

Q 給食センター委託炊飯よりも、炊飯設備をもった方が3億円以上安くできるのでは

A 炊飯設備を有した場合、10億3千7百万円の費用が掛かる。委託炊飯の場合、建設費用も維持管理費用も生じない



楽しい給食風景

給食センターを問う

問 3月議会において事前調整として資料の請求をお願いしたが、必要とする資料は準備されず、説明も釈然としない。それにもかかわらず事業は粛々と進められようとしている。所見を伺う。

答 3月議会で請求された資料について、町PTA連合会との協議や、教育委員会及び町長部局において調整をすすめており、確定したものでなかったため、資料提供ができなかった経緯がある。

問 環境省発表によると全国の小中学校の給食の残食率は



多様な献立可能な炊飯設備

平均で6・9パーセント、本町の4校の残量調査の結果12パーセントと高い。所見を伺う。

答 北谷町の過去3年間の平均残量率は小中併せて11・7パーセント。10パーセント以上の残量は、栄養摂取基準を満たすという観点からも、見過ごせない値であると考えている。

問 炊飯設備ありと委託の場合のメリットとデメリットを伺う。

答 炊飯設備をもつことのメリットは、ご飯に関する多様な献立を受けることができること、調理場で炊きあがったご飯を速やかに配送できること、給食費の負担が米代だけであること。デメリットとなる項目は特段ない。委託によりご飯の提供を受ける場合、特段のメリットとなる項目はない。デメリットは、ご飯の安全性や品質に関する懸念や、米代からご飯代へ変

職務専念義務の免除を問う

問 内容や対象を伺う。

答 北谷町職員の職務に専念する義務の特例に関する条例で免除規定を設けており、研修を受ける場合、厚生に関する計画の実施に参加する場合、その他町長が定める場合としている。町長が定める場合の規定として、北谷町職員の職務に専念する義務の特例に関する規則で、講演会等の講師、職務上必要な資格試験を受験する場合や大学の通信教育の面接授業を受ける場合などを規定している。

他に次の質問がありました。

- ・うみんちゅワーフについて
- ・子どもの貧困対策について
- ・基地問題について



おおはま 大浜 やス子 議員

観光産業及びまちづくりを問う

問 観光協会が行っている貸し出し自転車所有台数と稼働率を伺う。

答 所有台数12台で、7台が経年劣化により稼働できず、5台が稼働。稼働状況は、平成26年度は年間368件で稼働率は20・2％、平成27年度は年間710件で稼働率は38・9％となっている。今年度5台増の予定と聞いている。



改修が待たれる町営プール

問 北谷町と台湾の街と姉妹都市が結ばれたら、双方の交流は、より進展すると提案について町長の所見を伺う。

答 平成24年度より、台湾からの誘客、観光誘致対策事業を展開しており、継続してプロモーションを図りながら双方の交流が発展し、姉妹都市締結の機会があれば検討したい。

問 うみんちゅワーフに誘客を図るためアドバイザーの導入は。

答 うみんちゅワーフの指定管理者がアドバイザー業務を担っており町内に誘客できるイベントの実施やエントナーテイメント事業を展開している。

問 外国観光客誘致に向けた平和ガイド・観光ガイドの人材育成プログラムの現状を伺う。

答 着地型観光プログラムの開発と観光に従事する人材育成事業を観光協会が受託しており、修学旅行向け語学体験と一般向けの組織

作りプログラム等が開発され、人材育成は観光に従事する事業者向けに語学研修を実施している。

子育て支援は

問 待機児童の現状と課題を伺う。

答 本町における待機児童数は、平成28年4月1日現在で41名。課題は、3歳未満児の待機児童数が多く、その受け皿としての小規模保育事業所の新規開設が十分でない。

問 土曜、日曜、祝祭日の教育・保育サービスの利用希望者と利用状況を伺う。

答 土曜日の利用希望は回答者の6割、日曜・祝日の利用希望は3割。町内で休日保育を実施していないため、日曜・祝日の利用実績はない。土曜日の利用状況は、公立保育所及び認可保育園の平成28年3月実績値により、平日の約36％となっている。

問 育児休暇をとっている男女それぞれの職員の現状について伺う。



土・日祝祭日の保育サービスは？

答 本町職員の育児休業については、昨年度が男性職員1名、女性職員6名が育児休業を取得しており、本年6月1日時点では、男性職員1名、女性職員5名が育児休業を取得している。

他に次の質問がありました

- ・教育行政について
- ・火葬場と葬祭場について



とくち まさし
渡久地 政志 議員

Q 宇久殿中央線の進捗状況は

A 昨年度から特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して整備を行なっている



町の道路行政の進捗は

宇久殿中央線を問う

問 進捗状況及び、今後の計画を伺う。

答 総整備延長は約650メートル。今年度、県道24号線の宮里家具入口から約320メートルの工事を行ない、次年度、北谷第二小学校からの約230メートルの整備で宇久殿中央線改良工事を完了する計画。

問 現在、譲渡されていない用地の状況と今後の対応は。

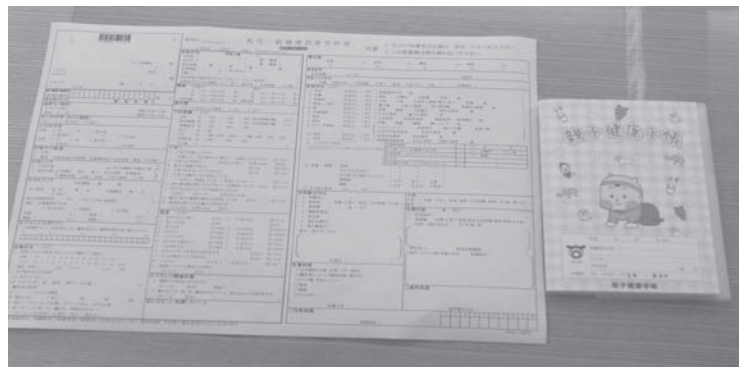
答 譲渡されていない用地は8筆、13名の権利者で、約2千923平方メートル。

問 開発事業当時、又はその後

子どもの貧困対策を問う。

問 本町では社会的ハイリスク家庭の早期発見、早期支援はどうしているか伺う。

答 母子手帳交付時及び出生届時におけるハイリスク者の把握と、「ハイリスク妊産婦地域支援依頼票」を活用し、子どもが生まれる前からの社会的なハイリスク妊産婦の支援を行っている。



ハイリスクの早期発見対策の問診票

問 医療費助成が拡充したことにより病院での受診件数や医療費の増加はどのようになっているか。

答 受診件数は、一カ月に同一医療機関に複数回受診した場合も1カウントとしか集計されず統計上把握できない、月平均756名の増加、医療費は、月273万円の増加。

問 小、中学校で歯科検査、むし歯の治療がされていない子どものくらいかを伺う。

答 平成26年度は、小学生70.7%、中学生82.2%、平成27年度は、小学生65.4%、中学生51.1%。

問 本町でも育英会で給付型の奨学金制度を取り組む考えがあるか、伺う。

答 給付型奨学金制度の新制度は、現行制度の活用・促進を図り、県の給付型奨学金制度の動向を注視し調査、研究する。

問 介護と育児のダブルケアで疲労困憊な状況にいる方への対応策と制度はあるのか伺う。

答 ダブルケアに特化した事業は実施していないが育児負担につきましては、ファミリーサポート等を案内することにより対応している。

介護について伺う

問 本町ではいくつかの介護施設がある、職員不足、入所制限の状況を伺う。

答 町内のいくつかの介護施設からは、「慢性的な人材不足がある。・地域密着型適所介護の開設が許可されたが、人材が不足して等開設に至っていない」の声がある。高齢者施設等の慢性的な人材不足は、事故の発生や施設内虐待等のリスクが高くなるため、町として、施設での人材育成



町内の介護施設現状は

他に次の質問がありました。
・道路行政について
・桑江区の見嘉作奈留川線の進捗状況について

においても町へ所有権移転されることなく今日に至っている状況。引き続き、防衛局と調整協議を行ない、交付金で整備工事が可能となるよう進めて行きたい。

フィッシャリーナ事業を問う

問 開発事業者募集で該当者なしとなった街区の詳細な経緯を伺う。

答 平成27年10月5日、説明会の開催。11月2日から12月18日までの申込期間中に、2件の申し込みがあった。平成28年、提出書類の確認、プレゼンテーション審査の実施、提案内容審査の実施、審査結果の決定、審査結果の通知となっている。以上の経緯により、申し込みのあった2件について、審査基準に満たないため、該当者なしという結果になった。

問 地方創生先行型交付金事業で設置された「北谷うみんち市場、野菜屋の履行期間外の財源を伺う。

ちゅ市場、野菜屋の今後の計画は。

答 事業者は、販売委託の手数料とは別に、自主事業収入を生み出す必要がある。平成28年度を初年度とし、3年後から5年後までの自立を目指し、国に対して交付金を要望しているところ。

問 うみんちゅ市場、野菜屋の履行期間外の財源を伺う。

答 3月18日から3月31日までの期間につきましては、一般財源により事業を継続している。

問 今議会の補正で計上されているが、今後の財源について伺う。

答 国の「地方創生推進交付金」を活用する予定。本交付金申請に係る具体的なスケジュールがまだ示されていないが、交付決定までの期間は、一般財源による事業継続を考えている。

他に次の質問がありました。
・行政不服審査法の改正について
・基地周辺安全対策について
・安良波公園駐車場について



現在の入店店舗へエールを！

Q 子どもの貧困対策は

A 北谷町子どもの貧困対策庁内連絡会議を設置し、これからそれぞれの事業が始まる。



みやざと あゆみ
宮里 歩 議員

問 本町でも無届け有料老人ホームがあるか、町民で無届けホームを利用されている方がいるか伺う。

答 現在町内の高齢者の入所施設は、介護老人保健施設1か所、介護老人福祉施設1か所、グループホーム4か所、有料老人ホームが8か所ある。現在、町内に無届施設はない。

ちやたん町 議会だより No.84 (平成28年8月)



規子さん・宗谷さん・ひとみさん

今回は、手話通訳を利用し、傍聴をされた、岸本ひとみさん、金良規子さん、金良宗谷さんの三名の方に、インタビューし、感想を述べていただきました。

議会傍聴のきっかけは。

規子：新聞で「那覇では聴覚障害の方が議会傍聴」の記事を見て、北谷も、議会だよりで「本会議を行う議場では手話通訳が利用できる」と有り、友達を傍聴に誘いました。

岸本：誘われて希望しました。

宗春：3・4年前、傍聴席に手話通訳が配置され、傍聴を経験した事があります。

傍聴した感想は。

規子：今回、通訳を通して見たことで、議会の、質問内容などがわかりました。

岸本：聞こえない人達だけでなく、他の身体の不自由な人達へも呼びかけて傍聴して欲しいと思いますね。

初日の内容は、予算とか難しく理解できないこともあり、専門用語なのか「検討します。」と何度も有り、

「何を検討したのか、これから何を検討するのか」と思いました。

今日の一般質問の答弁はわかりやすかったと思います。

宗春：質問1の答弁、質問2の答弁と通訳を通してよく見えました。

身近な内容が多かったので、分かりやすかったのでは。

岸本：規子：そうですね。

生活に関わる内容が多かったので理解できたと思います。

岸本：選挙の時に必要な通訳は住所や氏名などの簡単な内容なので、登録されたボランティア、奉仕員の方で十分だと思っています。

規子：聞こえる人は自然に耳から情報が入るが、私たちはイベントの情報など、なかなか入ってこないのので、イベントを楽しむ機会を逃すことが多いです。メール

などで町の情報が配信されるとうれしい。

岸本：ちーたんの銅像はこれからですか。普段あまり触れない言葉など通訳を通して見る事ができ良かったです。

宗春：北谷町の情報をもっと知りたい。湧水などの環境も。

岸本：小さいころ湧水をポンプで汲み、遊びましたよ。年間の議会回数、毎回どんなことが話されるのか、みんなに知ってもらいたいので多くの方に情報が発信できればと思います。手話を使って普通に挨拶や直接の対話ができる社会になればいいと思います。

規子：鳥取県知事は手話ができます。差別禁止条例もいち早くできました。手話は高齢で難聴になっても便利です。

議会だよりに何かご要望は。

規子：文字を大きくしルビを振ってほしいです。

宗春：専門用語は解りにくいので解説も欲しいです。次は手話サークルの皆さんと見学したいと思っています。

インターネットで町議会を知ろう！！
議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

平成 28 年 9 月 定例議会 傍聴へ行こう！！

北谷町 HP

北谷町議会

議会議事録公開

平成 28 年 9 月 13 日 (火) 開催予定

本会議を行う議場では、手話通訳を御利用になれます。

・手話通訳は、傍聴予定日の 7 日前までに議会事務局へお申込みください。

詳細は北谷町ホームページで検索サイトで **北谷町議会** **検索**

HP アドレス : <http://www.chatan.jp> 【お問い合わせ】 議会事務局 ☎936-3382 FAX936-9712

あなたも町議会を傍聴してみませんか？



編集後記

沖縄地方梅雨が明け、連日32度を超える真夏日が続いています。町民の皆さま、熱中症対策は万全でしょうか。

さて、北谷町において7月23日・24日に町内外から多くの集客を誇る一大イベント「第30回シーポートちやたんカーニバル」が開催されます。昨年は台風接近で残念ながら中止になりましたが、今年は30回の節目の記念大会となるため、皆さまの多くのご参加を期待しております。

平成28年1月20日第16回県町村議会広報コンクールにて、広報部門応募13作品の中から北谷町議会の「ちやたん町議会だより」が最優秀賞に輝きました。この栄誉を糧に、これからも町民の皆さまに、議会へ関心を持っていただけるような広報づくりに勤しみます。今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

広報委員 宮里 廣